

令和5年度 下水道事業会計予算の概要

令和5年(2023年)4月
札幌市下水道河川局



1 公営企業会計の特色

○公営企業会計の収支は**収益的収支**と**資本的収支**の2種類に区分されます。

【収益的収支】

- ・ 施設の運転、維持管理に関する収支
- ・ 1年間の経営成績を表す

【資本的収支】

- ・ 施設の建設・改築に関する収支
- ・ 収入と支出の効果が複数年に及ぶ

○収益的収支で生み出した資金は、資本的収支の収支不足を補うために使用します。

2 令和5年度予算の概要(収支の概要)

【収益的収支】

(消費税込、単位:億円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主 な 増 減 理 由
収益的収入 A	509	508	1	
収益的支出 B	507	489	18	動力費の増
差 引 A-B	2	19	▲17	

【資本的収支】

(消費税込、単位:億円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主 な 増 減 理 由
資本的収入 A	218	213	5	国庫補助金の増
資本的支出 B	389	387	2	建設改良費の増 企業債償還金の減
差 引 A-B	▲171	▲174	3	

2 令和5年度予算の概要(資金残高)

○資本的収支差引▲171億円を、収益的収支差引2億円と当年度分損益勘定留保資金等(※1)154億円で補填し、前年度からの繰越金である過年度内部留保資金54億円を加えると、令和5年度末の資金残高は39億円となります。

(消費税込、単位:億円)

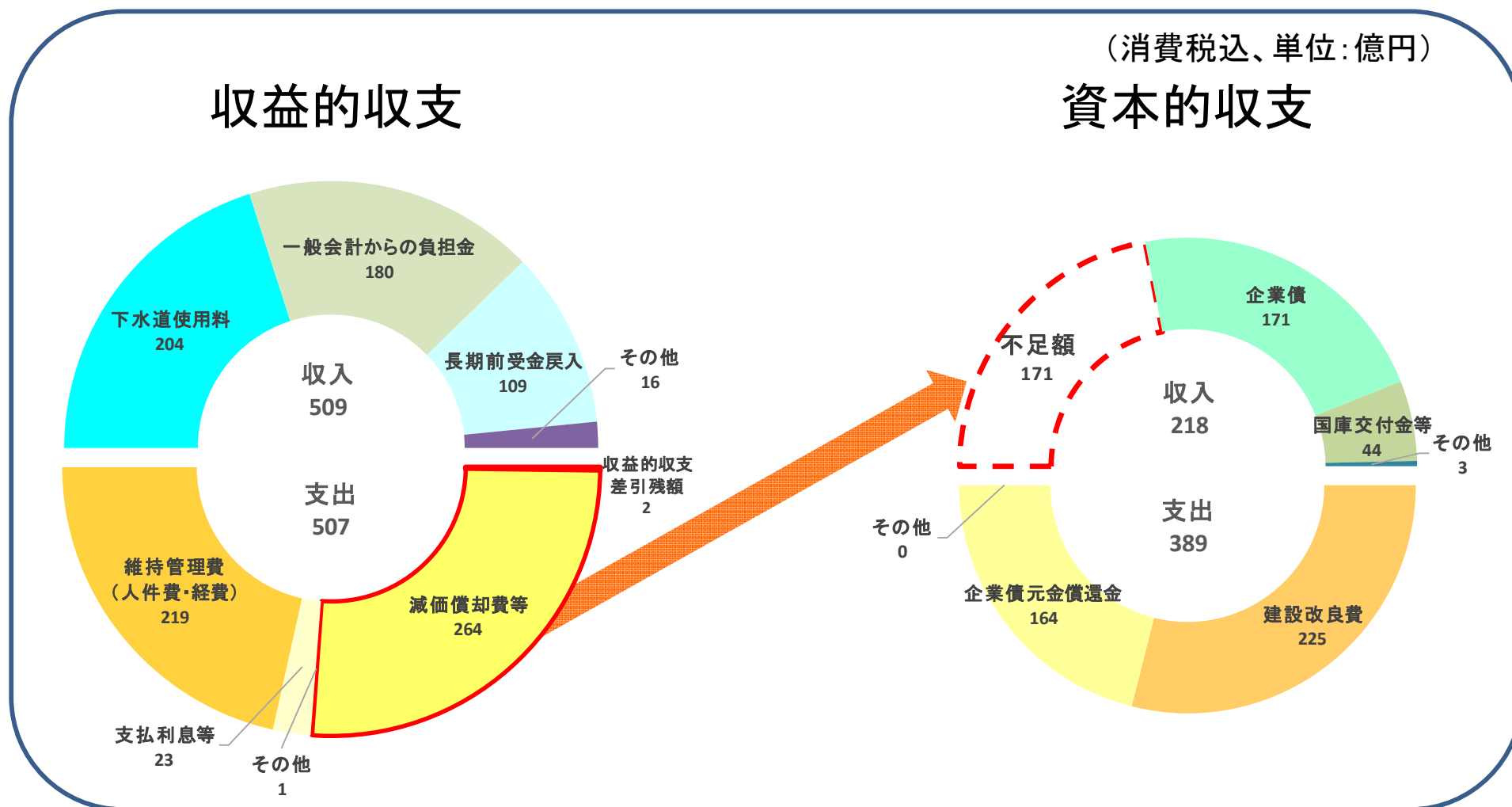
区 分	令和5年度	令和4年度 (※2)	増 減
収益的収支差引 A	2	5	▲3
資本的収支差引 B	▲171	▲174	3
当年度分損益勘定留保資金等 C	154	151	3
小計 D=A+B+C	▲15	▲18	3
過年度分内部留保資金 E	54	72	▲18
合計(資金残高) D+E	39	54	▲15

※1 損益勘定留保資金等:現金支出を伴わない支出等(減価償却費等)によって企業内に残る資金

※2 令和4年度は、前年度からの繰越及び補正を含む最終予算である。

2 令和5年度予算の概要(収益的収支・資本的収支)

○収益的収支と資本的収支の内訳は以下のとおりです。資本的収支で発生した不足額171億円を収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金(減価償却費等)等で補填しています。



3 令和5年度予算の主要事業

【下水道施設の再構築】老朽管の改築

- 札幌市では、昭和40年代から50年代にかけて集中的に下水道施設の整備を進めたため、今後、耐用年数(50年)を超える管路が急増する見込みです。
- 現在、目視点検やテレビカメラ調査などによって、管路の劣化状況や不具合を把握し、修繕による延命化や改築を計画的に進めています。
- 令和5年度は24kmの改築を実施する予定であり、今後、長期的な改築事業量については、段階的に増加させていく見込みです。

下水道施設の整備状況

昭和初期に整備した下水管（老朽管）



(更生前)



管更生工法による改築

管更生工法による管路の改築



(更生後)

3 令和5年度予算の主要事業

【下水道施設の災害対策(雨水対策)】雨水拡充管の整備

- 札幌市では、集中豪雨等により、たびたび浸水被害が発生しており、対策の推進が必要です。
- 主要な事業として、国の補助制度を活用し、令和元年度から令和5年度までの期間で平岸地区、令和5年度から令和7年度までの期間で中の島地区における雨水拡充管の整備を行っており、令和5年度は平岸地区で約0.5km、中の島地区で約0.4kmを整備する予定です。

令和5年度整備箇所図



雨水拡充管イメージ図

